

	簿記ⅠA：独自課題	補助教材作成審議委員会 教材部 商業科部会	点
	001	簿記の意義と仕組みⅠ	

問1 (重要度：★★★★☆☆)

次の文章の空所 1 ～ 3 に適語を補充して完成させよ。

企業の経済活動は常に絶え間なく続くものですが、会計では1ヶ月や1年間という期間で区切り、定期的に結果を報告します。このとき、1ヶ月や1年間などを 1 といい、日商簿記3級で学ぶ財務会計では1年間が1サイクルとなります。 1 の初めのことを 2 とよび、終わりを 3 と呼びます。

1		2		3	
---	--	---	--	---	--

問2 (重要度：★★★★☆)

次の文章の空所 1 ～ 3 に適語を補充して完成させよ。

簿記の最終目標は企業の財務状況や経営成績を示す 1 を作成することです。
日商簿記3級で勉強する 1 には、2種類あり、「ある一定時点においてどれだけの財産があるのか」を示す書類を 2 といい、「ある一定期間においてどれだけ財産が増減したか」を示す書類を 3 と言います。

1		2		3	
---	--	---	--	---	--

問3 (重要度：★★★★★)

次は貸借対照表と損益計算書のホームポジションの型である。それぞれに適切な簿記上の5要素を選択肢より選び当てはめ、ホームポジションを完成させよ。

貸借対照表(B/S)		損益計算書(P/L:費用<収益)		損益計算書(P/L:費用>収益)	
(1)	(2)	(4)	(6)	(7)	(8)
	(3)	(5)			(9)

< 選 択 肢 >

資産	資本	収益	純損失	純利益	費用	負債
----	----	----	-----	-----	----	----

1		2		3		4	
5		6		7		8	
9							